



個人参加 動く市政教室

# 「春の潟散歩(午前)」



実施日：令和3年4月15日(木)

市民生活部 広聴相談課

福島潟周辺の桜や菜の花など春の時期特有の生きものを見て、聴いて、触れてもらいます。

また、「県立環境と人間のふれあい館」を訪ね、生きものに大切な水環境と、環境保全の重要性について学び、新潟水俣病についても理解を深めてもらいます。

| 時間          | 分  | 見学施設                    | 所在地   |
|-------------|----|-------------------------|-------|
| 9:00        |    | ① 市役所分館 出発              |       |
| ↓           |    |                         |       |
| 9:20        |    | ② 新潟駅南口 出発              |       |
| ↓           |    |                         |       |
| 10:00~10:55 | 55 | 県立環境と人間のふれあい館 見学        | 北区前新田 |
| ↓           |    |                         |       |
| 11:00~12:00 | 60 | 水の駅ビュー福島潟 見学<br>福島潟周辺散策 | 北区前新田 |
| ↓           |    |                         |       |
| 12:40       |    | 解散：新潟駅南口→市役所の順          |       |

|       | 応募数 | 参加数 |
|-------|-----|-----|
| 4月15日 | 16  | 15  |

# 参加者からの主な意見・感想

## 全体を通しての意見・感想

- ・福島潟の眺めはいつも素晴らしい
- ・福島潟の満開の菜の花がみられ、とてもきれいだった。
- ・求めている福島潟の説明を端的に要点よく聞くことができ感謝します。
- ・水俣病の展示を自分の目で確かめたかった。説明の方も上手だったが時間が足りなかった。
- ・環境と人間のふれあい館の見学が良かった。
- ・オオヒシクイの大きさが分かった。天気が良く菜の花が映えた。
- ・福島潟に初めて行き景色、潟の歴史、鳥など、行くことによって知ることができた。また、水俣病の遠くなりつつある記憶を思い起こさせてもらった。なぜ水俣病が起こったのかを考える機会になった。水俣病の現在までの経緯を、もっと深彫りしてほしかった。
- ・天気も良く菜の花も最高で時期がぴったりだった。素敵な風景をありがとうございました。

## 各施設の意見・感想

### 【県立環境と人間のふれあい館】

- ・未だに水俣病で苦しんでいる人たちがいるということを再認識し、未来に伝えていかなければならないと思った。
- ・水俣病の歴史が理解でき勉強になった。
- ・新潟水俣病について知ることができた。映像、資料、説明などでいろいろ考えさせられた。
- ・初めて訪れたので興味がわいた。
- ・身近に水俣病で苦しんでいる人がいることを知った。ふれあい館での説明はとても良かった。
- ・今まで他人事としか考えていず、あまり深く考えてこなかったことを反省した。
- ・「環境と人間のふれあい館」の存在すら知らなかった。水俣病については断片的に知っていたが系統立てて勉強し、基礎的なことを学んだ。
- ・前々から行きたかったのが良かった。知っているつもりでも知らないことが多いのにびっくりした。
- ・知らないことが多かったと感じた。

### 【水の駅ビュー福島潟】

- ・自然生態系の整備事業に改めて関心を持った。しかし、水位が海よりも低いことで昨今の気象変動などから将来を危惧した。
- ・新潟の潟、農民、農薬、治水の歴史を学ぶことができた。
- ・潟の植物の展示を見て、理解が深まった。
- ・整備されたばかりの福島潟は、とてもきれいだった。維持していくには多くの人の手がかかっていると感じた。またゆっくり行こうと思う。オオヒシクイや野鳥たちを近くで見たいと思った。
- ・何回か行っており、知ってはいたが、再認識した。と同時に天候に恵まれ、きれいな菜の花に心が洗われた。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。